

地域活動・ボランティア活動

- 消防団「第2分団」所属
地域の安全・安心のためにがんばります！
- 小山建設業協同組合相談役
公共インフラの整備・維持管理や災害対応など、市民の安全・安心の確保に取り組んでいます。
- 元須賀神社総代代表
元須賀神社（城山町2丁目）は、毎年、初午祭・夏祭り・新嘗祭などの伝統行事が行なわれます。
- まちづくりネットワーク雨ヶ谷相談役
国道50号から雨ヶ谷・雨ヶ谷新田地内を縦断する市道20号線の拡幅整備の早期実現を。
- 小山高校同窓会本部役員
創立106周年を迎え、同窓会報の発行やイベント活動など会員増強に向け活動中です。
- 小山ソフトバレーボール協会副会長
ソフトバレーボールは、50歳以上でも楽しめる生涯スポーツ。文部科学省の推薦スポーツです。
- 地域防犯パトロール
自治会の「防犯パトロール」の一員として、毎月最終土曜日に町内のパトロールを実施しています。
- 駅東2丁目自治会清掃活動
駅東公園から小山駅東口駅前広場まで、ゴミ拾い、落ち葉拾い等の清掃活動を行なっています。
- 千手観音公園愛護里親会
市民ボランティア団体として、一年を通してゴミ拾い、樹木の剪定、除草作業などを行なっています。
- 骨髄バンク説明員
日本骨髄バンクより委嘱を受け「骨髄バンク説明員」として、骨髄バンクの普及啓発に努めています。



▲消防団 ▲元須賀神社 ▲ソフトバレー ▲防犯パトロール ▲千手観音公園 ▲骨髄バンク説明員

植村はじめ後援会事務所

市政に関するお問い合わせ

生活道路の整備や安全対策、防犯対策など地域のこと、介護・子育て・教育関連など日常生活における身近なこと、皆さまのご意見・ご要望をお聞かせください。



事務所 〒323-0025
小山市城山町 2-10-19
TEL:090-1431-5479

自宅 〒323-0022
小山市駅東通り 2-26-22-306

URL <https://www.uemura-hajime.com/>

植村はじめ

検索

公式WEBサイト



ブログ



インスタ



これまで
そして
これからも
小山的ために

血者が
必要です

小山市議会議員
うえむら 植村 一

活動報告
2025.1
Vol.2

プロフィール

昭和38年3月26日 小山市大行寺生まれ
みのり幼稚園卒園、穂積小学校・美田中学校卒業
昭和56年3月 小山高等学校卒業
昭和60年3月 福島大学経済学部卒業
昭和60年4月～金融機関勤務、県議秘書を経て
平成23年4月 小山市議会議員選挙 初当選（現在4期目）

平成24年5月 小山城東小学校PTA副会長
平成26年5月 宇都宮文星女子高等学校PTA副会長
令和元年5月 第36代小山市議会副議長
令和2年5月 小山高等学校PTA会長
資格等 / 宅地建物取引士 二級建築士 防災士
日本骨髄バンク説明員

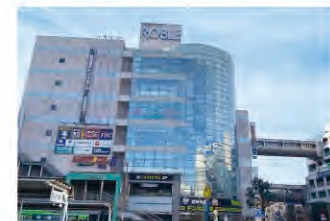
ごあいさつ 令和5年4月の選挙で4期目の当選をさせていただき、市議会議員として14年目の活動に入りました。日頃より、ご支援・ご協力をいただいている皆さまに、心より感謝申し上げます。

さて、16万6千人の人口を抱える小山市は昨年、市制70周年の節目の年を迎えました。しかし、本市においては、現在、全国的に社会問題となっている急速な少子高齢化の進行、一人暮らしの高齢者や空き家の増加、物価高騰による経済支援等をはじめ、ロブレの今後のあり方、文化センター新築移転、公共交通の充実、美田地区市民交流センターの整備など、様々な緊急の課題が待ち受けています。このような社会の大きな転換期に直面した今こそ、現状の課題を解決するとともに、先を見据えた取り組みにも積極的にチャレンジすることで、小山市をよりよくできるチャンスと捉えています。これからも、議員活動に全力で取り組み、市民の皆さまから信頼され、明るく未来のある小山市を皆さまとともに築き上げていきたいと思っています。今後とも、皆さまのご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。 令和7年1月 小山市議会議員 植村 一

令和6年11月「ロブレ再開発及び小山市中央市民会館整備検討特別委員会」委員長に就任

目的：ロブレビル・ロブレ632再開発に伴う建物および周辺道路の活用並びに小山市中央会館（文化センター、中央公民館、中央図書館小山分館）の整備について調査研究する。

11月28日の12月定例会初日の本会議において、「ロブレ再開発及び小山市中央市民会館整備検討特別委員会」設置について可決され、その後委員長に選任されました。



- 1、小山駅西口地区の都市整備について
- 2、美田地区中心施設の整備について
- 3、小・中・義務教育学校における学校教育について
- 4、高齢者福祉施設サービスの充実について
- 5、浄化槽について
- 6、市が管理する歩道橋について



●質問 小山市立地適正化計画に沿った小山駅西口地区におけるまちづくりの取り組みの現状と今後の方針について

◆答弁 小山駅周辺地区を市の中心拠点として位置づけ、求心力を高める都市機能を誘導するとともに、各種都市機能が集積する生活利便性が高いエリアにする取り組みを実施。西口地区は、これまで行政機能の集約化や効率化を図るために、市役所本庁舎の整備や街なかへの居住推進や城山町地区の市街地再開発事業の実施、城山公園の再整備や御殿広場等の公共空間の民間活用によるにぎわい創出、遊休不動産の活用による店舗出店の促進やまちのプロムナードの整備、テラスオヤマの取り組みなどを実施。今後は、引き続きこれらのハード事業やソフト事業を組み合わせながら魅力ある中心拠点として発展していけるよう官民連携によるまちづくりを推進する。

●質問 美田地区中心施設整備における、今年度の取り組み内容と今後の取り組みについて

◆答弁 中心施設のエリアは、豊田、中、穂積地区。本年度は、3地区の自治会や地域関係団体の代表者などで構成する施設整備検討懇話会を設置し、地域の意見を取りまとめ、基本構想の策定を進める。基本構想策定後は、基本計画の策定、用地測量、用地買収、基本設計、実施設計や造成工事、建築工事などを実施することとなる。施設の整備に当たっては、施設整備検討懇話会からの提言が最も重要となることから、懇話会の中で施設の基本方針、用地の選定や規模、必要な機能などを十分にご検討いただき、提案されたご意見を踏まえ整備する。

●質問 本市の小・中・義務教育学校における、これまでのICT活用の現状と課題について

◆答弁 令和2年度末に児童生徒1人1台タブレット端末の整備を完了し、令和4年度には全ての普通教室に電子黒板の配備が完了。さらに、ICTを快適に使用できるよう、ネットワーク環境の強化も図る。タブレット端末は、授業の学習道具として、さらには連絡帳代わりの情報ツールとして使用するなど、多くの学校で日常的な活用が進んでいる。また、端末を家庭に持ち帰り、ドリル学習や作品づくりなどの課題に活用。電子黒板は、タブレット端末を組み合わせ、画面を比較表示させたり、動画コンテンツを再生させたりと児童生徒の理解や思考が深まるよう活用。課題については、学校や学年によって活用に異なる状況が見られること、活用が増えるにつれて、ネットワークの負荷が大きくなってきていることなど。

●質問 特別養護老人ホームの待機者数、及び待機者解消対策について

◆答弁 入所待機者数は、平成30年度は、定員数674人のところ79人、令和3年度は定員数703人のところ46人、現行令和5年5月1日現在で定員数674人のところ145人。入所待機者数解消に向けた対策としては、第9期介護保険事業計画の施設整備計画に基づき広域型特別養護老人ホーム65床の新規開設を予定。今後も入所待機者の調査を実施し、必要利用定員数について、現状の基盤整備状況や利用ニーズ等を考慮しながら、入所待機者の解消に向けた過不足のないサービス基盤の整備計画策定を目指す。

●質問 浄化槽の法定検査受験率の状況と管理状況、また今後の法定点検・清掃の促進に向けた取り組みについて

◆答弁 浄化槽法第11条に定める法定検査は、年1回の受検が義務づけられており、令和4年度末の本市の受検率は49.1%で、全国平均の48.2%は上回ったが、県平均の76.0%を大幅に下回り、県内市・町で2番目に低い受検率。また、浄化槽台帳の整備については、上下水道管理システムに県浄化槽協会から提供されるデータを取り込むことにより整備し、令和5年2月に運用を開始し、年に2回データの更新を行っている。なお、台帳に登録された浄化槽には、既に下水道に接続して廃止済みと判断できるものが4,000基程度判明し、これらを台帳から削除。これにより、先ほどの11条検査の受検率の計算は65.7%となる見通し。次に、浄化槽の点検・清掃の促進については、県浄化槽協会の協力により、11条検査未受検者約3,500人に対し、受検促進通知を発送し、適切な維持管理を指導。また、6月から市の広報やホームページ、行政テレビ、SNS等を利用し、浄化槽の維持管理に係る啓発を行っている。

●質問 市内には歩道橋がいくつあるのか、そのうち市が管理する歩道橋の数は、また、市が管理する歩道橋の利用状況と維持管理について

◆答弁 市内にある歩道橋の数は、国、県、市合わせて全部で32橋、そのうち市が管理する歩道橋は、城北地区の城北歩道橋、神鳥谷地内のあけぼの歩道橋、乙女地内の不動原歩道橋の3橋。いずれの歩道橋も昭和56年度から平成5年度の間に整備され、古い歩道橋で約40年を経過している状況。利用状況は、周辺に小中学校や都市公園が点在する地域に設置され、安全に横断できるよう整備されたことから、通学児童や公園利用者に利用されている状況。維持管理については、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、5年に1度の定期点検を実施して、健全度を判定し、直近の点検結果では3つの歩道橋とも予防保全段階の判定Ⅱの判断結果であり、構造物の機能に支障が生じていない状況であることから、経年劣化に伴うタイルの剥がれなどの軽微な補修について対応している状況。今後は、点検により、健全度が低く、修繕が必要と診断された歩道橋について修繕工事を計画し、橋梁の安全化、延命化を図っていく。

市政報告

令和5年度 小山市一般会計歳入歳出決算

■歳入 760億 4,417万円
(前年度比 22億 2,378万円・3.0%増)

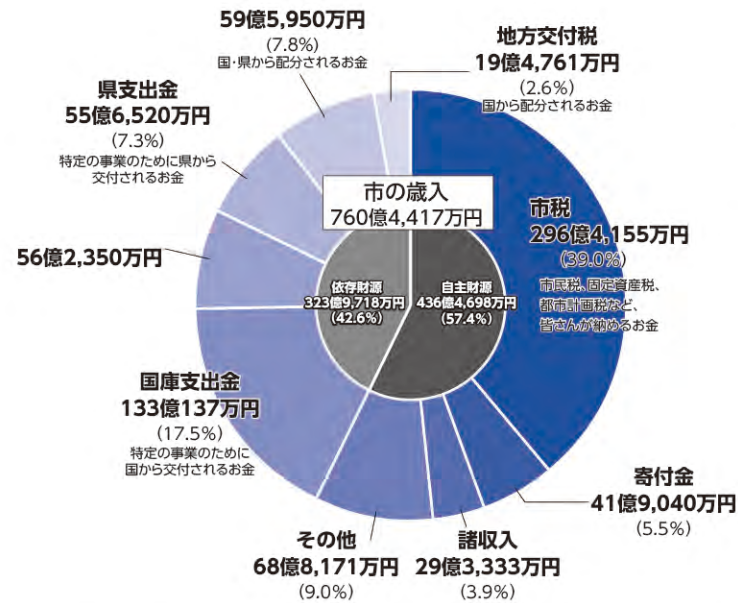
前年度から増加した主な理由
・市税の増加(個人市民税の収入増加によるもの)
・寄付金の増加(ふるさと納税寄付金の増加によるもの)
・市債の増加(大谷地区中心施設整備事業債の増加によるもの)など

■歳出 729億 846万円
(前年度比 20億 1,947万円・2.8%減)

前年度から増加した主な理由
・義務的経費の増加(住民税非課税世帯への給付金給付事業の実施によるもの)
・投資的経費の増加(栗宮新都心第一地区土地区画整理事業、大谷地区中心施設整備事業によるもの)など

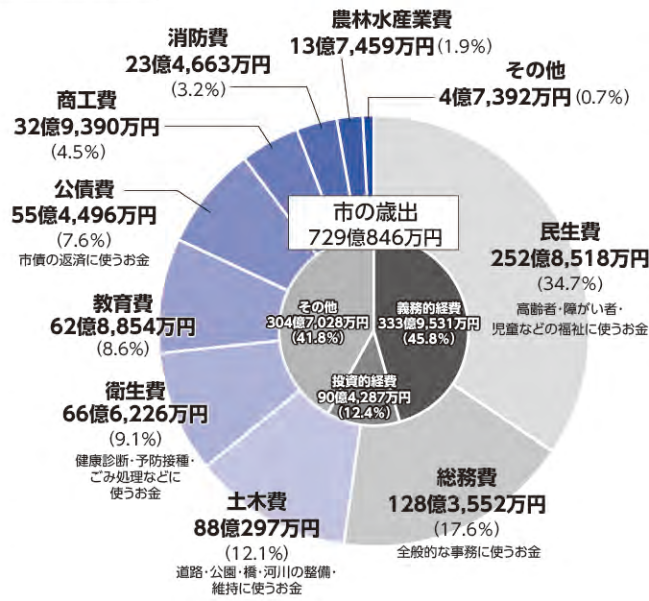
【歳入】

歳入歳出差引額 31億 3,571万円
実 質 収 支 29億 1,064万円



※令和6年9月に開催された決算審査特別委員会で審議され、12月議会初日の本会議において認定されました。

【歳出】



広報おやま 2024年11月号より抜粋

新規事業・継続事業について

○は新規事業

○新小山市民病院別館建設事業

- ・大型手術室(手術支援ロボットやハイブリット手術対応)と小型手術室(外来日帰り手術等)
- ・歯科口腔外科の新設 令和8年夏～秋頃オープン予定。

○市役所本庁舎歩道等屋根設置工事

市役所本庁舎南側歩道、第二駐車場おもいやり駐車スペースに屋根の設置工事。
令和7年3月完成予定。

○間々田地区新設保育所整備事業

老朽化が進んだ網戸保育所と間々田北保育所を統合再編。大字間々田地内に新築。
延床面積: 1474.90㎡ 利用定員: 園児 150人 令和8年4月開所予定。

○小山駅東口駅前広場再整備事業

ペDESTリアンデッキ整備の予備設計を行ない全体計画を策定中。

○美田地区中心施設の整備

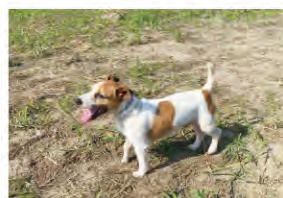
エリアは、豊田、中、穂積の3地区。本年度は、3地区の自治会や地域関係者などで構成する施設整備検討懇話会を設置し、その後基本構想の策定を進める。

○ドッグラン整備事業

小山広域クリーンセンター調整池に整備予定。 管理者: 小山市(環境課)
面積: 約 1600㎡ 区画: 小型犬エリア・フリーエリア(2区画)
利用時間: AM6時～PM7時 利用料: 有料 令和7年5月完成予定。

○新小山市立博物館整備事業

間々田地区で新博物館とじゃがまいた伝承館を一体的な整備を検討している。



○おーバス 80 歳以上の無料サービス

令和6年4月より実証実験開始。

○指定ゴミ袋制度

「もやしにくいごみ」を処理する場合に、市が指定するごみ袋を利用していただく制度。
令和6年10月より実証実験開始。令和7年4月1日より完全実施予定。

●豊穂川流域の排水強化対策事業

思川との合流点から大日橋上流までの1級河川区間を河川拡幅・河道整備する。
今年度は、大日橋・大行寺橋は、架け替え工事に着手。新川橋は、迂回路工事に着手。

●公共下水道事業大行寺排水区

持続可能な治水対策である流域治水への転換を推進。
現在、雨水ポンプ場、調整池、管渠の整備工事を行なっています。

●国営かんがい排水事業栃木南部地区

小山市・野木町・栃木市にまたがる3619haの地域内において、
農作業環境の改善を図る。老朽化した排水機場・排水路の改修など、平成28年度より着手。

●城山町3丁目第2地区市街地再開発事業

令和6年12月市街地再開発組合設立 組合員34名。 マンション・ホテル・商業施設・
駅前広場等 約1.2ha 令和11年竣工予定。

●小山駅西口周辺地区南北道路整備事業

県道小山結城線の北側、市道8101号線(本郷・花垣町地内)と、
南側の市道8004号線(城山町地内)を結ぶ道路整備。
令和7年5月開通予定。



活動報告

—— 地域の声を受けて暮らしに安全・安心を ——

さまざまな要望の実現に向け取り組んでいます！

- 駅東通り2丁目自治会公民館の新設
- 泉崎地内 市道2192号線の道路整備
- 網戸地内 市道4191号線の道路拡幅整備
- 上国府塚地内 市道1387号線の道路整
- 網戸公園の整備 トイレの水洗化、樹木の剪定等の整備
- 駅東公園再整備事業
- ソフトバレーボールの審判台配備
- 小山祇園祭屋台の伝統継承

—— 最近実現したもの ——

- 塚崎地内 市道7216号線の道路拡幅整備
- 田間地内 市道32号線の道路整備
- 駅東通り2丁目地内、市道2173号線の道路整備
- 白鷗大学大行寺キャンパス正門前 市道1418号線の道路整備
- 東生井自治会地内 水路蓋の段差解消
- 下の町自治会地内T字路交差点の安全対策
- 小山市小山地内 道路修繕補修

